

2018年12月20日
日本郵便株式会社

2018(平成30)年度「はがきでコミュニケーション全国発表大会」の開催と優秀作品の公開

日本郵便株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 横山 邦男)は、2018(平成30)年度「はがきでコミュニケーション全国発表大会」を2019年1月27日(日)に開催します。

今年度は、新たに「東京2020賞」を設け、東京2020マスコットの「ミライトワ」と「ソメイティ」も同大会に登場します。

また、同大会において表彰を受ける作品を「手紙の書き方体験授業」ホームページ(<https://www.schoolpost.jp/>)で2018年12月20日(木)から公開しますので、ぜひご覧ください。

1 「はがきでコミュニケーション全国発表大会」概要

(1) 開催日時

2019年1月27日(日) 10:30~12:45(予定)

(2) 開催場所

J Pタワー ホール&カンファレンス

〒100-7004 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 J Pタワー・KITTE 4階

(3) 実施内容

「手紙の書き方体験授業」に参加いただいた小学校を対象に、授業を通じて実際にやり取りされた心温まる手紙を募集し、その中から特に優秀な作品18点の表彰と発表会を行います。

(4) 主催

日本郵便株式会社

(5) 後援

総務省、文部科学省、全国連合小学校長会、日本私立小学校連合会、全国特別支援学校長会

(6) 協力

公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

【参考】「手紙の書き方体験授業」について

「手紙の書き方体験授業」とは、手紙による子どもたちの心の交流の促進を目的とし、2010年度から、全国の小学生を対象として「手紙の書き方体験授業教材」^(注)をご希望に応じて無償で配布し、教師自ら授業を実施いただいているもので、同様の取組を、2012年度から中学校、2014年度から高等学校に対象を広げて実施しています。

2018年度は、全国の約13,370校、約320万人の小学校(特別支援学校を含む)の児童の皆さま、約4,580校、約107万人の中学生の皆さま及び約1,980校、約41万人の高校生の皆さまに参加いただいています。(2018年12月15日(土)現在)

(注) 小学校の授業で使用していただくための教材です。「手紙の書き方体験授業テキスト」、「教師用指導書」及び「郵便はがき」を用意しており、全国の小学生を対象に、希望された小学校に授業に必要な数量をお送りしています。

2 審査結果等

(1) 募集概要

ア テーマ

「大切な相手」を思い浮かべて、伝えたい気持ちをかいて、おたよりで交換しよう！

イ 応募区分

低学年の部（小学1・2年生）、中学年の部（小学3・4年生）、高学年の部（小学5・6年生）

ウ 募集期間

2018年8月17日（金）から同年10月15日（月）まで

(2) 応募総数

（単位：点）

ブロック		低学年の部	中学年の部	高学年の部	計
A	北海道・青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島・茨城・栃木・群馬・千葉・新潟	154	146	85	385
B	東京・神奈川	80	149	233	462
C	埼玉・山梨・長野・岐阜・静岡・愛知・三重	128	131	124	383
D	富山・石川・福井・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・鳥取・島根・岡山・広島・山口	113	173	106	392
E	徳島・香川・愛媛	68	149	136	353
F	高知・福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄	48	111	151	310
合計		591	859	835	2,285

(3) 審査結果

（単位：点）

賞	低学年の部	中学年の部	高学年の部	計
ブロック最優秀賞	6	6	6	18
総務大臣賞※ ¹	1	1	1	3
文部科学大臣賞※ ¹	1	1	1	3
東京2020賞※ ¹	1	1	1	3
日本郵便社長賞※ ¹	1	1	1	3
ブロック優秀賞	28	28	26	82
審査員特別賞	5	5	5	15
合計	39	39	37	115

※¹ 総務大臣賞、文部科学大臣賞、東京2020賞及び日本郵便社長賞の受賞作品は、各区分のブロック最優秀賞6点の中から選出され、ブロック最優秀賞とあわせて表彰されます。

※² 応募された方全員に参加賞をお贈りします。

※³ 入賞者の一覧は[別紙](#)のとおりです。

また、今までに面識のない方々とのはがきのやり取りを行った学校にお贈りする「ふれあい学校賞」を、1校に贈呈します。

ふれあい学校賞	下関市立小月小学校（山口県）
---------	----------------

※ 応募された（今までに面識のない方々とのはがきのやり取りを行った）全校に「ふれあい参加賞」をお贈りします。

3 審査員（敬称略、五十音順）

明石 要一	千葉敬愛短期大学 学長
浅川 佐和子	総務省 情報流通行政局 郵政行政部 郵便課 企画係長
伊藤 学司	公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 企画財務局長
大内 敏光	日本国語教育学会常任理事、 全国小学校国語教育研究会・東京都小学校国語教育研究会顧問
苅谷 夏子	大村はま記念国語教育の会事務局長
菊池 英慈	文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官
谷 和樹	玉川大学 教職大学院 教授
西阪 昇	公益財団法人ラグビーワールドカップ 2019 組織委員会 事務総長代理
向山 行雄	敬愛大学 国際学部 教授、全国連合小学校長会顧問
成田 喜浩	日本郵便株式会社 郵便・物流事業企画部 切手・葉書室 担当部長

以上

【お客さまのお問い合わせ先】

2018（平成 30）年度「はがきでコミュニケーション全国発表大会」
事務局

電話：03-3555-8239（平日 10:00 から 18:00 まで）

開設期限：2019 年 3 月 29 日（金）まで